

総合	基本目標	I 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり
事務事業名		森林整備地域活動交付金事業
<p>1 趣旨</p> <p>森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう、森林経営計画等による計画的かつ適切な森林整備の推進を図るため、意欲と能力を有する森林所有者又は森林経営の委任を受けた者による下記の地域活動に対し、交付金制度により支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「森林経営計画作成促進」：計画の作成に必要な森林情報の収集や合意形成等 ・「施業集約化の促進」：森林施業の集約化（間伐等）を実施するための合意形成等 ・「森林境界の明確化」：境界が不明なことにより森林経営計画の作成や施業集約化が進んでいない地域における境界確認・測量等 ・「森林経営計画作成・施業集約化に向けた条件整備」：森林経営計画の作成や施業の集約化に必要な既存路網の改良 		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>①「森林経営計画作成促進」への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林情報の収集、合意形成 ・交付単価（定額） <p>森林経営計画作成の同意が得られた森林 8,000円/ha 森林経営計画作成と間伐実施の同意が得られた森林 38,000円/ha ※不在村者等の現地立会経費等（上記単価に上乗せ）14,000円/ha ※不在村者森林の境界情報確定（上記単価に上乗せ）17,000円/ha</p> <p>②「施業集約化の促進」への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林情報の収集、合意形成 ・交付単価（定額） 間伐実施の同意が得られた森林 30,000円/ha <p>③「森林境界の明確化」への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林境界の確認・測量 ・交付単価（定額） <p>森林境界の確認が実施された森林 16,000円/ha 森林境界の確認と測量が実施された森林 45,000円/ha ※不在村者等の現地立会経費等（上記単価に上乗せ）13,000円/ha</p> <p>④「森林経営計画作成・施業集約化に向けた条件整備」への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存路網の簡易な改良 ・交付単価（上限） <p>上記①から③にかかる積算基礎森林 40,000円/ha</p> <p>(2) 負担割合 国 1/2、県 1/4、市町村 1/4</p> <p>(3) 事業期間 平成29年度～平成32年度</p>		
<p>3 事業実施主体 市町村</p>		
<p>4 当初予算額 87,319千円</p>		

総合	基本目標	I 活力あるしまね						
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興						
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり						
事務事業名		林業公社支援事業						
<p>1 趣旨 個人による管理が困難な森林において、(公社)島根県林業公社が造林地所有者及び市町村との分収造林契約に基づき実施する森林整備事業を支援し、健全な森林の育成を推進する。 また、林業公社の自主的な経営改善策を支援し、経営の安定化を図る。</p>								
<p>2 事業概要 (1) 林業公社事業資金の貸付 人件費、事務経費及び日本政策金融公庫への償還金等、公社運営に必要な資金の貸付けを実施 (2) 長伐期施業転換推進事業 長期間にわたる公益的機能の維持増進と債務負担の軽減を図るため、分収造林契約の期間を延長(長伐期施業転換)するために必要な経費の補助を実施 (3) 不成績林等処理対策事業 松くい虫被害や気象災害等による不成績造林地の処理のため、日本政策金融公庫資金の繰上償還及び契約解除手続きに必要な経費の補助を実施</p>								
<p>3 事業実施主体 公益社団法人島根県林業公社</p>								
<p>4 当初予算額</p> <table> <tr> <td>(1) 林業公社事業資金の貸付</td> <td>833,410千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 長伐期施業転換推進事業(補助金10/10)</td> <td>5,835千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 不成績林等処理対策事業(補助金10/10)</td> <td>178,396千円</td> </tr> </table>			(1) 林業公社事業資金の貸付	833,410千円	(2) 長伐期施業転換推進事業(補助金10/10)	5,835千円	(3) 不成績林等処理対策事業(補助金10/10)	178,396千円
(1) 林業公社事業資金の貸付	833,410千円							
(2) 長伐期施業転換推進事業(補助金10/10)	5,835千円							
(3) 不成績林等処理対策事業(補助金10/10)	178,396千円							

総合	基本目標	I 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり
事務	事業名	山の幸づくり振興対策事業（きのこの里づくり事業）
<p>1 趣旨 中山間地域における重要な栽培作物であるきのこ生産の低コスト化、安定的な生産・通年出荷による有利販売の拡大のため、生産施設等の整備を支援。 新たに開発したきのこの市場性を探るため、試験的に栽培し、消費者ニーズの調査を実施。</p>		
<p>2 事業概要 (1) 生産出荷施設等の整備 〔事業内容〕 栽培ハウス、菌床製造施設等の新設・改修を支援 〔助成率〕 1／3以内 ※市町村経由の間接補助 (2) 新品種導入実証事業 〔事業内容〕 市場性のある新品種の栽培実証試験等 〔実施方法〕 県委託事業として県内産地で実施</p>		
<p>3 事業実施主体 (1) きのこ生産者、J A、森林組合等きのこ生産関係者 (2) 県（委託先：島根きのこ生産振興会（きのこ生産者・J A・森林組合等））</p>		
<p>4 当初予算額 (1) 39,660千円 (2) 3,000千円</p>		

総合	基本目標	1 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり
事務事業名		循環型林業に向けた原木生産促進事業

1 趣旨

県内人工林の多くが利用期を迎えているにもかかわらず、採算が合わないなどの理由から森林所有者は伐採を手控え、伐採されない放置森林が増加し、伐って、使って、植えて、育てる循環が崩れ、水源かん養や、県土保全などの森林の持つ公益的機能の発揮に支障が生じることが懸念される。

このため、利用期を迎えた森林の主伐を促進し、県産原木の需給ギャップを解消するとともに、持続可能な林業経営の確立を図ることを目的に、森林所有者の主伐による原木生産に係る経費の一部を支援する。

2 事業概要

(1) 循環型林業に向けた原木生産促進事業

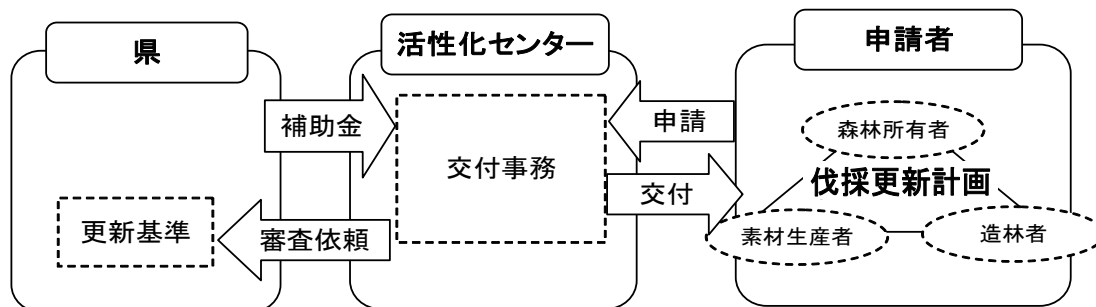
森林所有者が主伐による原木生産で負担する経費の一部を助成

【助成額】 620円/m³

【対象樹種】 スギ・ヒノキ等の人工林

【主な要件】 伐採後の確実な更新が必須条件（伐採更新計画の策定）

【交付方法】 流域林業活性化センターを介して補助金交付



3 事業実施主体

(1) 流域林業活性化センター

4 当初予算額

(1) 92,475千円（事務費含む）

【林業課】

[主要事業]

総合	基本目標	1	活力あるしまね
発展	政策名	2	自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1	売れる農林水産品・加工品づくり
事務	事業名	林業・木材産業の成長基盤づくり	
<p>1 趣旨 川上から川下まで一体的な施設整備等を支援し、林業・木材産業の総合的な成長を支援する。</p>			
<p>2 事業概要 ソフト事業及びハード事業の支援 ○地域協議会運営 ○作業道整備（林業専用道、森林作業道） ○高性能林業機械等の導入 ○木材加工流通施設等整備 ○木造公共施設整備 ○木質バイオマス利用施設等整備</p>			
<p>3 事業実施主体 市町村、森林組合、林業事業体、民間事業者等</p>			
<p>4 当初予算額 1, 894, 966千円 うち、次世代林業基盤づくり交付金事業 573, 245千円 合板・製材生産性強化対策事業（H28補正） 1, 193, 150千円 森林整備加速化・林業再生事業 128, 571千円</p>			

総合	基本目標	I 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり
事務	事業名	木質バイオマス県内全域集荷体制支援事業
<p>1 趣旨</p> <p>県内2カ所の木質バイオマス発電所の稼働にともない、新たに12万トンの未利用木材需要が発生している。 また、発電用の燃料チップは一定程度の乾燥が必要である。 そこで、長期にわたり安定的に未利用木材を集荷できる仕組みをつくるため支援を行う。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 木質バイオマスの集荷のため、山土場・作業道の整備を支援</p> <p>① 山土場設置費を定額単価で支援（1㎡あたり1,000円） ② 作業道開設費を定額単価で支援（1mあたり2,000円）</p> <p>(2) 林業事業体の増員対策として、就業促進アドバイザーを設置</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>(1) 森林組合等林業事業体、市町村など木質バイオマスの生産・流通主体 (2) 県（委託先：島根県林業公社（島根県林業労働力確保支援センター））</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>(1) 50,000千円 (2) 4,000千円</p>		

総合	基本目標	1 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	2 県産品の販路開拓・拡大の支援
事務事業名	建築物木造化・木質化促進事業（木の家ですくすく子育て応援事業）	
<p>1 趣旨</p> <p>県産木材を使用した木造住宅の建築は、県産木材の利用を促進し、循環型林業の実現に向け大きく寄与する。</p> <p>このため、子育て世帯が行う県産木材を使った木造住宅の新築・購入、増改築等に支援することにより、安心して暮らせる住環境を提供する。</p> <p>さらに、中山間地域等に手厚く支援することで、島根への定住を促進する。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 住宅及び子育て支援施設の新築・購入、増改築に対する助成</p> <p>構造材に県産木材を一定以上使用した木造住宅を新築・購入又は増改築される子育て世帯に対し、1戸につき最大で30万円（増改築の場合は15万円）を助成する。さらに、屋根材に石州瓦を使用した場合は、1戸につき最大で7万円（増改築の場合は5万円）を上乗せ助成する。</p> <p>また、三世代同居・近居又はUIターンの場合及び中山間地域等に該当する場合はそれぞれ加算し、1戸につき最大20万円（子育て支援施設は最大10万円）とする。</p> <p>(2) 住宅及び子育て支援施設の修繕・模様替えに対する助成</p> <p>工事費50万円以上の工事で県産木材代金が20万円以上の場合、10万円を助成する。</p> <p>また、三世代同居・近居又はUIターンの場合及び中山間地域等に該当する場合は、1戸につき最大10万円を加算する。</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>一般社団法人 島根県木材協会</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>120,000千円（事務費含む）</p>		

【林業課】

[主要事業]

総合	基本目標	I 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	3 農林水産業の担い手の確保・育成
事務	事業名	林業担い手育成確保対策事業
<p>1 趣旨</p> <p>循環型林業を確立し、林業・木材産業の成長産業化を進めるためには、新規林業就業者の確保、林業従事者のスキルアップとその定着促進を図る必要がある。 このため、林業労働災害の防止対策、資格取得のための技術研修や資金貸付指導、就業希望者等への情報提供、就業準備給付金の給付等を行う。 更に、新規林業従事者の緊急増員、林業技術者の早期養成、雇用改善と就労環境改善を推進する。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>新規林業就業者の確保と林業事業体における林業従事者の育成に向けた施策を総合的に推進</p> <p>①高校生やU I ターン希望者を対象とした現場体験会等の開催 ②林業事業体による高性能林業機械のO J T研修の実施を支援 [助成率] 1/2 [助成対象] 認定林業事業体 ③林業の魅力向上に向けた林業事業体の就労条件の改善の取り組みを支援 [支援対象] 認定林業事業体 ④林業における労働災害防止を図るため、安全衛生指導員による巡回指導等の実施 ⑤木材生産に必要な資格取得等のための講習等の実施 ⑥林業への就業に向け、農林大学校で必要な知識の習得等を行う若者に対して就業準備給付金を支給 [給付条件] 最大年間137.5千円/人、最大2年間 [給付枠] 18人 [給付対象] 農林大学校林業科の学生</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>① 県（委託先：（公社）島根県林業公社（島根県林業労働力確保支援センター）） ② （公社）島根県林業公社（島根県林業労働力確保支援センター） ③ 県（委託先：（公社）島根県林業公社（島根県林業労働力確保支援センター）） ④ 林業・木材製造業労働災害防止協会島根県支部 ⑤ （公社）島根県林業公社（島根県林業労働力確保支援センター） 県（委託先：（公社）島根県林業公社（島根県林業労働力確保支援センター）） ⑥ 県</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>55,690千円</p>		

総合	基本目標	Ⅲ 心豊かなしまね
発展	政策名	4 自然環境、文化・歴史の保全と活用
計画	施策名	1 多様な自然の保全
事務事業名		水と緑の森づくり事業
<p>1 趣旨 水資源のかん養、県土保全、緑の景観等、すべての県民が等しく享受している安全・安心で心豊かな生活に不可欠な公益的機能を有する森林が県民共有の財産であるとの認識に立ち、荒廃森林を再生させ水を育む緑豊かな森を次世代に引き継ぐために、「水と緑の森づくり税」を財源として、県と森林所有者等が締結する協定に基づく荒廃森林の再生や、地域住民、NPO、企業などが主体となる県民参加の森づくりを推進する。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 再生の森事業（整備計画面積：610ha） 荒廃森林の水を育む緑豊かな森の再生 対 象：10年以上間伐されていない36年生以上の人工林 内 容：不要木の伐採、竹の伐採整理、必要に応じた広葉樹植栽など 条 件：県、森林所有者、林業事業体の協定締結と期間中の伐採制限及び県民利用の受け入れ 交付金：初年の手入りに要する標準経費を上限に交付金として交付</p> <p>(2) みーもの森づくり事業 NPO、自治会などの自主的な森づくり活動を推進するため、メニューに沿って県民自らが企画・立案した取り組みを支援する。 ・森を保全する取組 ・森を利用する取組 ・森で学ぶ取組（みーもスクール）</p> <p>(3) 森づくり推進事業 森づくり情報交流 ・水と緑の森づくり会議の開催・季刊誌発行・水と緑の森づくり促進PR 森づくりサポート体制の整備 ・森づくりサポートセンター ・ふるさとの森講座開催</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>(1) 再生の森事業：森林所有者、森林組合等 (2) みーもの森づくり事業：NPO、自治会、森林組合、市町村等 (3) 森づくり推進事業：県</p>		
<p>4 当初予算額 203,086千円</p>		

総合	基本目標	Ⅲ 心豊かなしまね
発展	政策名	4 自然環境、文化・歴史の保全と活用
計画	施策名	1 多様な自然の保全
事務事業名	県民参加による森づくり事業のうち全国植樹祭開催準備費	
<p>1 趣旨 本県での第71回全国植樹祭(平成32年春)の開催・成功に向け、幅広い県内関係機関・関係団体の参画のもと、各種計画策定や運営を担う実行委員会を設立し、基本計画の検討、大会テーマの募集、広報活動、苗木の育成等を実施する。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1)先催県の大会開催・準備状況把握、国土緑化推進機構との打合せ ・第68回大会(H29富山県)の視察、後催県指導会議(福島県)への出席等による状況把握 ・国土緑化推進機構との打合せ等</p> <p>(2)実行委員会の開催、基本計画検討・会場選定検討等 ・実行委員会(3回程度)、専門委員会(3～5回程度)の開催 ・基本計画の検討(業務委託)、会場選定検討(植樹会場等測量業務委託) ・大会テーマの募集等</p> <p>(3)広報普及宣伝 ・広報誌の作成配布等 ・「苗木のスクールスティ」の実施(大会での記念植樹用苗木等を小中学校等で育成) ・大会サポーター養成</p> <p>(4)嘱託職員配置 ・1名分</p> <p>※平成29年度から林業課に「全国植樹祭推進室」を設置</p>		
<p>3 事業実施主体 県、第71回全国植樹祭 島根県実行委員会(仮称)</p>		
<p>4 当初予算額 16,009千円</p>		

【林業課】

【その他事業】

総合	基本目標	I 活力あるしまね	
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興	
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり	
事務事業名		当初予算額	事業概要
中山間地域の農林試験研究推進事業		56,929千円	<p>中山間地域の農林業の振興を図るため、農業・畜産・林業が連携して、地域の課題を克服し、地域に適応する新技術の開発と実証を行うことを目的に、中山間地域研究センターにおいて調査・研究を実施する。</p> <p>併せて、調査・研究と密接に関連する採草地や圃場等の管理を行う。</p>
林業・木材産業制度資金融資事業		190,723千円	<p>【主な制度融資】</p> <p>■林業・木材産業改善資金 林業従事者等に対し無利子の資金を融通することにより、林業経営若しくは木材産業経営の発展に資することを目的とする。国と県による資金造成により運用している農林漁業改善資金特別会計の事業。</p> <p>□貸付枠：60,000千円</p> <p>■木材産業等高度化推進資金 □融資枠：130,000千円</p> <p>■木材協同組合育成資金（県単） □融資枠：150,000千円</p> <p>■林業経営等緊急対応資金（県単） □融資枠：100,000千円</p>
林業普及指導事業		14,670千円	<p>林業普及員が、森林の有する多面的機能発揮と林業振興のために、森林所有者、森林組合、林業事業体等に以下の県戦略プランを中心に普及指導活動を展開する。</p> <p>また、活動に携わる林業普及員の資質向上を目的として各種研修を実施する。</p> <p>①需要に応える原木増産 ②木材製品の品質向上・出荷拡大 ③低コスト再造林推進</p>
			<p>事業実施主体</p> <p>中山間地域の農林試験研究推進事業：県</p> <p>林業・木材産業制度資金融資事業：県 〔貸付窓口：隠岐支庁、農林振興センター、森林組合及び県木協連〕 農林中金・商工中金・合銀・島根中央信金 島銀・合銀 未定</p> <p>林業普及指導事業：県</p>

【林業課】

[その他事業]

総合	基本目標	I 活力あるしまね		
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興		
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり		
事務事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
山の幸づくり振興対策事業		463千円	<p>県内きのこ産地の安全対策を進めるため、栽培きのこに関する栽培調査や、新たな栽培品目ごとの適用条件の調査等を行う。</p> <p>また、特用林産物の消費拡大に向けた普及啓発や販売促進、生産者の栽培技術の向上に必要な研修等を実施する。</p>	県